



学校
だより

トベラの木

葛城市立新庄北小学校

4月

NO. 1

令和3年4月20日

新しい年度が始まりました

校庭の八重桜も満開を過ぎ、若葉が目眩しく映る季節を迎えようとしています。

4月6日の始業式に続き、7日には39名の新1年生を迎え、247名で令和3年度の新庄北小学校が始まりました。新年度から2週間が経ち、子どもたちは、一つ進級した新たな学級・学年で、新たな生活をスタートさせています。



4月から校長を拝命いたしました杉村茂美（すぎむらしげみ）です。どうぞよろしくお願いいたします。

学校だより「トベラの木」では、学校や子どもの様子、学校からの連絡などをお知らせしてまいります。この便りによって、学校のことを少しでも知っていただき、学校と保護者の皆様、地域の方々と共に、子どもたちの健やかな成長を目指して取組を進めてまいります。

ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルス感染症対策へのお願い

新型コロナウイルス感染症に関しましては、現在も予断を許さない状況が続いています。学校では安心・安全を第一に考え、可能な限り間隔を保って密を避け、マスクの着用、教室の換気やこまめな手洗い等、感染予防に努めています。また、給食の時間は、子どもたちも黙食で飛沫防止を心がけています。

ご家庭におきましても、引き続き、朝の検温・健康観察、マスクの着用、手洗い、三密を避けた行動等にご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

ご協力を!

学校教育目標

「生きぬく力」をつけ、知・徳・体の調和のとれた
たくましい児童の育成

めざす児童像

○目標をもって、ねばり強く取り組む子

しん ぼう強く

○互いを認め合い、自他を大切にできる子

き ずなをもって

○見通しをもって、最後までやりぬく子

た どりつくまで



児童一人ひとりが生き生きと活動する活力のある学校、家庭・地域と連携・協働し、安全で安心な学校を目指し、「チーム新庄北」で頑張っています。

そして、児童一人ひとりのよさや可能性を最大限伸ばすことができるよう、教職員一同、精一杯努力してまいります。お子様のことで何かご心配事等ありましたら、いつでもご相談ください。

トベラの木とは…

明治7年、新学制によって疋田の神社に「智進舎」が建てられました。150年近くの歴史を経て、今の新庄北小学校があります。その「智進舎」に植えられていた木がトベラの木だそうです。

